

OPU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OPU students



プロフィール (Profile)

氏名 (Name) H.K
所属 (School) 現代システム科学域
学年 (Grade) 3年生
留学先 (Name of overseas institution)
オーストラリア メルボルン
留学期間 (study abroad period)
1か月

記入日 (Date) 2017年9月30日

留学レポート Study Abroad Report

大阪府立大学現代システム科学域に在籍している者です。このたび、メルボルンのモナシュ大学にて34日間の短期留学を行いましたので、それについて報告いたします。

留学の経緯

私は1年生の頃にフランスのセルジー大学に短期留学をしていて、もう一度機会があれば留学したいなと思っていました。そして次は英語圏の国へ留学しようと考えていたので、今回のモナシュ大学への短期留学を知って応募しました。

留学の準備

8月～9月に南半球のオーストラリアに行くため、防寒対策にマフラーと少し厚いコートをスーツケースに入れました。ですがインターネットでメルボルンの気温を調べると春頃の気温だったので、そこまで荷物を増やしたくないし手袋やカイロなどは持っていきませんでした。メルボルンは世界の住みやすい都市ランキング6年連続1位とネットに書かれていたので、治安もそこまで悪くないのかなとあまり心配していませんでした。ホストファミリーのためのお土産も用意していったのですが、私のホストファミリーは今まで20人以上の留学生を受け入れてきていたので大抵の日本のお土産は持っていました。来年留学する人はあまりありきたりな日本のお土産は避けたほうがいいかもしれません。

現地での生活～大学～

メルボルンについてからクラス分けが発表されて、私は月曜～金曜の午前(8時半～12時45分)授業でした。月曜～水曜はグレン先生という男の先生で主に文法の勉強、木曜と金曜はレーシー先生という先生で主にスピーキングの授業でした。クラスは日本人と中国人で構成されていて休憩中は日本人と話したり中国人と英語で話して中国語の早口言葉を教えてもらったりしました。授業はもちろんすべて英語で行われていましたが、生徒が理解するまで先生は何回でも教えてくださいましたので、全く授業についていけないということはないと思います。それでももし授業内容が難しかったり宿題が難しかったりすると、1週目であれば授業のレベルを変更できるので先生に申告すれば自分のレベルに合ったクラスに入れると思います(ただ変更したい生徒が私の時は多くて、自分の行きたいレベルに行けない生徒も何人かいました)。

授業は教科書やパソコンを使ったものでした。主に教科書の問題が宿題として出されそれを授業で確認して、そこから発展した内容をパソコンで行いました。パソコンを使って授業内容を確認する小テストを行ったり、宿題を提出したりするのでパソコンかiPadは一通り使えるスキルが必須だと思います。授業中は間違えることを恐れずにどんどん発言することがとても重要だと思います。最終の4週目にはスピーキングのテストも控えているため、普段から英語を使うことでスムーズに英語を話せるようになっていきます。

現地での生活～食事～

メルボルンはコーヒーがおいしい都市で有名です。私は留学前、コーヒーの苦みが苦手でしたが、メルボルンのカフェで飲んでみるとすごくおいしくてコーヒーが大好きになりました。メルボルンにはおしゃれなカフェがたくさんあります。日本食や中華料理、イタリアン、ハンバーガー屋さんなど多種多様なレストランがあるため、自分で行きたいレストランを調べて色々行ってみるのも楽しいと思います。ただメルボルンは物価がとても高く毎日外食するとお金がかかるので、私はスーパーでパンやハム、チーズを買ってたまに昼食を自分で作ったりしました。

留学している間に私は何度か体調を崩したのですが、大学の近くにうどん屋さんがあってそこでうどんを食べると少しホッとしました。体調が悪い時はいつも食べなれているものを食べるのが体にいいと思うので、日本食やラーメン屋さんをいくつかサーチしておくと思います。

現地での生活～観光～

メルボルンには観光できる場所がとてもたくさんあります。私が行ったのはフィリップ島（ペンギン）、グレートオーシャンロード、ヒールズビル自然保護動物園、パッフィンビリー、ビクトリアマーケット、メルボルン博物館、教会などです。どこの観光地もとても有意義で楽しい時間を過ごせましたが私が一番気に入ったのはヒールズビル自然保護動物園です。私の家からは電車とバスを乗り継いで3時間ほどかかる長い道のりでしたが、行ってよかったと思える観光地でした。日本ではなかなか見られないコアラやカンガルー、ワラビー、カモノハシを間近で見ることができました。柵の位置が私の胸ほどしかない高さでとても臨場感を味わうことができました。メルボルンにはまだほかに2つ大きな動物園があります。時間とお金に余裕があるならいろんな動物園を訪れることをお勧めします。

また、フリンダース駅の近くに水族館もあるのでぜひ行ってみてください。私は時間がなくて行けなかったのですが、行った友達がとてもよかったと言っていました。ホームページで調べて早めに予定を立てて行けるタイミングがあればどんどん観光してみてください。

留学を考えている方へ

留学に行くまではいろんなことに不安を覚えます。一か月近くもホームステイするし、現地の大学で現地の先生に毎日みっちり英語の授業を受けます。本当に英語が分かるのか、自分の英語を聞き取ってもらえるのか私もとても緊張していました。

ですが一旦勇気を出して飛び込んでみれば、キラキラしたたくさんのかげがえのない経験をすることができます。私が伝えたい意思を見せれば周りにはなんとか理解しようと何度でもコミュニケーションをとってくれます。英語を使うたびに英語を話すことを楽しく感じる自分がいました。間違えたとしても海外では誰も笑わないし、正しい言い方を教えてくれます。やる気が少しでもあるのならばぜひ海外に飛び出してみてください。視野がきっと広がると思います。